

身スポ 浦添チームが3位!

～第51回沖縄県身体障害者スポーツ大会の結果報告～

第51回沖縄県身体障害者スポーツ大会が去った8月2日(日)、8月22日(土)、9月13日(日)3日間にわたり、鏡が丘特別支援学校、沖縄市の県総合運動公園で開催されました。

大会当日は天候にも恵まれ、浦添市福祉地区選手団とご家族・友人、補助員の方々共に和気あいあいとした雰囲気の中で競技を楽しむことができました。

3日間を通して、金メダル19個、銀メダル9個を獲得し、総合優勝の期待もありましたが、惜しくも総合3位の結果となりました。大会を通して、浦添市福祉地区選手団とご家族・友人、補助員の方々が交流を深めたのも大きな成果といえます。

市民の皆様には、障がい者スポーツに対するより一層のご理解と、ご協力の程よろしくお願い申し上げ大会のご報告といたします。

- ☆8月2日(日)アーチェリー競技☆
金メダル2個 銀メダル1個
- ☆8月22日(土)卓球・水泳競技☆
金メダル2個 銀メダル1個
- ☆9月13日(日)陸上競技☆
金メダル15個 銀メダル7個



宮城 明美さん(59才) 電動車イスでのスラローム競技出場 金メダル受賞

スラロームを始めた時は、ルールが非常に難しく、競技自体も時々目が回るほどハードなことに驚きましたが、練習を重ねるごとに自己タイムベストの記録がどんどん縮まっていくことが楽しくて夢中になっています。最初は3分台だった記録が今では1分半ほどに縮まっていますが、本番では緊張のあまり、本来の実力が発揮できず自己ベストに近づけることはなかなか難しいなあ～と感じています。「今年こそ自己ベストを更新するぞ」という気持ちが自分自身の挑戦につながっています。

以前浦添は優勝7連覇することもありましたが、最近は優勝から遠ざかっており、悔しい思いをしています。原因としては他のチームのレベルが高くなってきていることはもちろんですが、若い方の出場が少なくなっていることも大きいと思います。もっと若い世代にも積極的に出場してもらえると嬉しいですね。



●これからの目標・・・いずれはスラロームで全国大会に挑戦したいです。そのためにも練習して成果を積んでからだと思っています。身スポは色々な地域の方との交流があるので楽しみです。特に市の体育協会のみなさんには大変お世話になっており、とても感謝しています。私もみなさんに負けないように頑張りたいです。これからどう自分が変われるのか自分の成長も楽しみです。